R６.４月時点

**【定期予防接種一覧】**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **種　類** | **対象者** | **標準的な接種時期** | **接種回数** | **接種の進め方等** | | **留意点等** | **予診票** |
| ロタウイルス  ワクチン接種 | 生後６週  ～32週未満 | 初回：生後２か月  ～生後14週６日まで | ワクチンの種類により、接種回数が異なる  １価ワクチン（ロタリックス）：２回接種 ４週間以上の間隔をおいて、生後24週までに２回経口接種  ５価ワクチン（ロタテック）　：３回接種 ４週間以上の間隔をおいて、生後32週までに3回経口接種 | | | 接種後、腸重積症を思わせる症状（周期的な不機嫌、腹痛、反復性の嘔吐や啼泣（声をあげて泣く）、  血便排泄、腹部膨満感、高熱）があらわれた場合には速やかに医師の診察を受けましょう。 | 出生届けの際配布 |
| ヒブワクチン接種 | 生後２か月  ～６０か月未満 | 接種開始月齢により  異なる（1～4回） | 生後７か月までに初回接種を開始した場合：４回接種　　　 初回：２７～５６日までの間隔で３回接種  追加：初回接種後、７～１３ヵ月の間隔をおいて１回接種  生後７～12か月までに初回接種を開始した場合：３回接種 初回：２７～５６日までの間隔で2回接種  　追加：初回接種後、７～１３ヵ月の間隔をおいて１回接種  ・１歳過ぎてから初回接種を開始した場合：１回のみ接種 | | | 五種混合ワクチンを接種する場合  ヒブワクチン単独の接種は必要ありません。 |
| 小児肺炎球菌  予防接種 | 生後７か月までに初回接種を開始した場合：４回接種 　　　初回：２７日以上の間隔で３回接種  　　　　追加： 初回接種後、６０日以上間隔をおいて１回接種  ※１歳過ぎてから接種  生後７～12か月までに初回接種を開始した場合：３回接種 初回：２７日以上の間隔で2回接種  　追加：初回接種後、６０日以上間隔をおいて１回接種  　　　　※１歳過ぎてから接種  ・１～２歳までに初回接種を開始した場合：６０日以上の間隔をおいて２回接種  ・２歳過ぎてから初回接種を開始した場合：１回のみ接種 | | | 髄膜炎は5歳未満の子供たち多くみられる病気ですが  特に０～２歳代に多くみられます。  予防接種で防ぐことができる病気ですので  2か月を過ぎたら早めに接種を始めましょう。  令和６年度から新たに使用できるワクチンが増えました。  どのワクチンを使用するかは主治医と十分にご相談ください。 |
| B型肝炎  予防接種 | 0歳児 | 生後2か月～9か月未満 | ３回 | 初　回：生後2か月に接種  2回目：初回接種から27日の間隔をおいて接種  3回目：1回目終了後から139日以上の間隔をおいて接種 | | １歳になってしまうと定期接種の対象外 |
| 四種混合  予防接種 | 生後２か月  ～90か月未満 | 初回：生後２か月～12か月未満  追加：初回終了後、12ヵ月  ～18ヵ月の間隔をおく | 初回：3回  追加：1回 | 初回：20～56日までの間隔をおいて3回接種  追加：初回終了後、１２～１８ヵ月の間で1回接種 | ※四種混合ワクチン  ジフテリア・破傷風・百日せき・不活化ポリオ　の４種類のワクチン | 四種混合ワクチン（＋ヒブワクチン）と五種混合ワクチンは**どちらか一方のみ**の接種となります。どちらのワクチンを使用するかは主治医と十分にご相談ください。 |
| **五種混合**  **予防接種**  ※R6年度より開始 | 生後２か月  ～90か月未満 | 初回：生後２～７か月未満  追加：初回終了後、６ヵ月  ～18ヵ月の間隔をおく | 初回：3回  追加：1回 | 初回：27日～56日までの間隔をおいて3回接種  追加：初回終了後、６～１８ヵ月の間で1回接種 | ※五種混合ワクチン  四種混合ワクチンに**ヒブワクチン**を追加したもの |
| BCG | 生後3か月  ～12か月未満 | 生後５か月～８か月未満 | 1回  （ハンコ注射） |  | | 接種後１０日以内に化膿が見られた場合  医療機関にご相談ください。 |
| 麻しん風しん  予防接種 | Ⅰ期：１～２歳未満  Ⅱ期：保育所の年長児の年齢 | | 各期：１回 |  | | 風しんは妊婦がかかると、赤ちゃんの目･耳などに  障害が現れる危険があります。  大人で風しんの抗体価が低い方は接種を受けましょう。 |
| 水痘（水ぼうそう）  予防接種 | １～３歳未満 | １回目：生後１２か月～１５か月  ２回目：１回目から3ヵ月以上の間隔をおく | 2回 | １回目：生後１２～１５か月  ２回目：１回目接種後、６～１２ヵ月の間隔をおいて接種 | | 過去に水ぼうそうにかかったことがある人は  接種の必要はありません。 |
| 日本脳炎  予防接種 | １期  生後6か月  ～90か月未満 | １期初回：3～4歳未満  １期追加：4～5歳未満 | １期初回：２回  １期追加：１回 | 初回：6～28日までの間隔をおいて2回接種  追加：初回終了後、おおむね１年の間隔をおいて接種 | |  |
| ２期  ９～13歳未満 | ９～１０歳未満 | １回 | １期追加からおおむね５年の間隔をおいて接種 | | 1期が途中の方は1期を終了してからの接種になります。  その際の接種間隔等は主治医と十分にご相談ください。 | 学校を通じて配布 |
| 二種混合  予防接種 | 11～13歳未満 | 小学6年生 | 1回 |  | |  |
| 子宮頸がん  予防接種 | 小学６年生～  高校１年生 | 中学１年生 | ２～３回 | ワクチンの種類により、接種間隔又は接種回数が異なる  ２価ワクチン：初回接種から１ヵ月の間隔をおいて２回目、初回接種から６ヵ月の間隔をおいて３回目  ４価ワクチン：初回接種から２ヵ月の間隔をおいて２回目、初回接種から６ヵ月の間隔をおいて３回目  ９価ワクチン：14歳までに初回接種を受ける場合、６ヵ月以上の間隔をおいて２回目（但し、２回目の接種が初回接種から５ヵ月未満の場合は、３回目の接種が必要）その他の方は、４価と同様 | | どのワクチンを使用するか、接種間隔等についてなど  主治医と十分にご相談ください。 |